

第22回 教育セミナー

算数科分科会

研究主題

数学的に考える資質・能力を育成するための算数科の授業
～ 主体的・対話的で深い学びの実現と資質・能力の評価～

主査 廣田敬一先生（算数数学教育合同研究会会長）

助言者 笠井健一先生（文部科学省初等中等教育局教科調査官）

研究の ねらい

新学習指導要領の趣旨を踏まえて、算数科で育成すべき資質・能力を育てるための授業づくりについて、授業実践を通して試行し考察する。

研究の 内容

1. 子供が課題を見いだす活動を工夫する。
2. 自己の考えを表現したり、表現された他者の考えを読み取ったりする対話的な学びの活性化の手立てを具体化する。
3. 学びの成果を、生活や次の学習に活用しようとする態度を育成する手立てを具体化する。

実践 発表

1. 青木裕子主任教諭 4年・単元「資料の整理」

一連の統計的探究活動

- 学校の選書の見直しを行うために必要な項目を決めてアンケートをとる。
- アンケート結果を二次元表に整理して、どの本を選べばよいか、4年生の意見をとりまとめる。

2. 山口和也主任教諭 5年・単元「小数のかけ算」

割合に当たる大きさを求める計算としてかけ算の意味を拡張する活動

- 長さが整数の場合を基にして、長さが小数のリボンの値段を求める式がかけ算になることを説明する。
- 小数をかけるかけ算がどのような意味になるのかを、数直線等を用いて説明する。

3. 門田剛和主任教諭 6年・単元「並べ方と組み合わせ方」

日常事象を数理的に捉え、問題を解決し、活用する数学的活動

- 音楽会の学年テーマを、4つのキーワードを組み合わせてつくる。
- 考えられるすべてのテーマ案を対象にした投票を行い、学年テーマを決定するために、落ちや重なりなくテーマ案を列挙する方法を考える。

■タイムスケジュール■

9:30	10:00	11:00	11:30	11:40	12:30	13:40	13:45	13:55	15:40	16:00	17:00	17:05
受付	算数科分科会				昼食・休憩	開会挨拶	研究概要	シンポジウム	休憩	特別講演	閉会挨拶	
	研究発表	協議	休憩	指導講演								

期日：平成31年2月23日（土） 開会10:00 閉会17:05（受付9:30～）

会場：日本教育会館 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2（最寄り駅 営団地下鉄 / 都営地下鉄 神保町駅・竹橋駅・九段下駅 JR 水道橋駅）

主催：一般財団法人総合初等教育研究所 後援：文部科学省・東京都教育委員会 協賛：株式会社文溪堂

第22回 教育セミナー

社会科分科会

研究主題

主体的・対話的な学びを通して深い学びを実現する社会科の授業づくり
～ 資質・能力の確実な定着を求めて～

主査 石橋 昌雄 先生（立正大学特任准教授）

助言者 小倉 勝登 先生（文部科学省 初等中等教育局 教科調査官）

研究の ねらい

1. 新学習指導要領に基づく**新教材の開発・実践**を試みる。
2. 「**主体的・対話的な学び**」を通して深い学びを実現する実践を工夫する。
3. 資質・能力の確実な定着と**評価**を実施する。

研究の 内容

1. 社会科で育てる資質・能力を確実に定着させる授業をどう**具体化**するか。
2. どのように「**問い**」をもたせ、主体的・対話的で深い学びを**実現**していくか。
3. 次の授業に生かせる**評価**、意欲が継続できる評価をどのように**工夫**するか。

実践 発表

1. 吉岡泰志先生 3年・小単元「**火事から地域を守る**」

- 小単元を通して子どもの問いをつなぐ工夫をする。
- シミュレーション活動を取り入れ、学習の活性化を図る。
- 消防と警察の取扱いをカリキュラム・マネジメントの視点から提案する。

3学年での地域
の安全の扱い方

2. 綾邊香代子先生 4年・小単元「**受け継がれる祭り - 武蔵府中・くらやみ祭 -**」

- 小単元を通じた問いの**もたせ方**と対話的な学びの場の工夫をする。
- 構成図や吹き出しによる**思考力・判断力・表現力**の見取り方を工夫する。
- くらやみ祭を生かして、自分たちの地域の祭りへの参加の仕方を考えさせる。

県内（東京都）の
祭りの指導

3. 神村淳一先生 6年・小単元「**世界に歩み出した日本**」

- 世界的な視野から、歴史事象について考えさせる指導を工夫する。
- 人物の働きを多角的な視点から捉えさせる工夫をする。
- 学んだことを生かして社会に見られる課題に迫る実践をする。

国際的地位の
向上の意味理解

■タイムスケジュール■

9:30	10:00	11:00	11:30	11:40	12:30	13:40	13:45	13:55	15:40	16:00	17:00	17:05
受付	社会科分科会				昼食・休憩	開会挨拶	研究概要	シンポジウム 「学習指導要領の全面実施に向けた各学校の取組について」	休憩	特別講演	開会挨拶	
	研究発表	協議	休憩	指導講演								

期日：平成31年2月23日（土） 開会10:00 閉会17:05（受付9:30～）

会場：日本教育会館 東京都千代田区一ツ橋2-6-2（最寄り駅 営団地下鉄 / 都営地下鉄 神保町駅・竹橋駅・九段下駅 JR 水道橋駅）

主催：一般財団法人総合初等教育研究所 後援：文部科学省・東京都教育委員会 協賛：株式会社文溪堂

一般財団法人 総合初等教育研究所 主催

第22回教育セミナー

理科分科会

日時：2019年2月23日（土）

開会 10:00（受付 9:30） 閉会 17:05

会場：日本教育会館（地下鉄都営新宿線・東京メトロ半蔵門線 神保町駅下車 徒歩3分）

参加費：一般 3,000円 学生 1,000円（資料代含む）

研究主題（1年目／2年計画）

問題解決を通して資質・能力を育成する理科の授業づくりと評価
—“深い学び”や見方・考え方のあり方を求めて—

“評価”が変われば、教師の“授業づくり”も変わります！

3つの実践ともに、・新学習指導要領“授業の何が変わるのか”これから検討が進む評価方法について、研究員が全国に先駆けて提案します。評価が変われば、授業づくりも変わる！一緒に考えていきませんか？

ねらい

1. “問題解決の力”の育成のための授業づくりとは何か検討する。
2. 理科における“深い学び”を実現する実践を提案する。
3. 資質・能力の3つの柱から、“評価のあり方”を提案する。

提案内容

1. “見方・考え方”を働かせ、どのように“問題解決の力”を育成するかを提案
2. 該当単元における“深い学び”へと導く学習過程を提案
3. 資質・能力の3つの柱から、“評価方法”を具体的に提案

指導講演



鳴川哲也先生

文部科学省初等中等教育局
教育課程課 教科調査官

🕒 理科分科会、全体会 スケジュール



主催：一般財団法人 総合初等教育研究所 後援：文部科学省・東京都教育委員会 協賛：株式会社 文溪堂

第22回 教育セミナー

道徳科分科会

研究主題 『深い学び』 に向かう授業と評価の工夫

主査 馬場喜久雄先生 (全国小学校道徳教育研究会顧問)

助言者 浅見哲也先生 (文部科学省初等中等教育局教科調査官)

研究の ねらい

1. 道徳科で育てる資質・能力を明確にし、授業実践に生かす。
2. 主体的・対話的で深い学びを促す学習活動や学習形態を工夫する。
3. 自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての見方や考え方を深め、意欲につながる評価の仕方を工夫する。

研究の 内容

1. 指導の意図を明確にした授業の充実を図る。
2. 子供たちが考え方・感じ方を深められるように、発問や書く活動、教材活用、交流できる場の設定などを工夫する。
3. 自己を振り返り、自己を見つめる活動を重視し、自分なりの課題を把握できるような活動を工夫する。
4. 子供たちが成長を実感できるような評価を工夫し、一層質の高い授業を行う手立てを考える。

実践 発表

1. 吉羽扶美子先生 4年・主題名「正しい判断と行動」

- 深い学びへつなげる授業づくりと評価
- * 一時間の中での深い学び
- * 同じ内容項目を複数回授業する時の一回ごとの深め方

A (善悪の判断、自律、自由と責任)
教材名「遠足の朝」

2. 小島嘉之先生 6年・主題名「誇りある生き方」

- 対話的に学び、自己の考えを広げ、深める授業の工夫
- * 二人組、小集団、学級全体での対話の工夫
- * 伸ばしたい自己をじっくり見つめることができるような学習の工夫

D (よりよく生きる喜び)
教材名「小川笹船」

3. 齋藤優介先生 6年・主題名「みとめ合う心」

- 明確な意図に基づく授業と評価の一体化
- * 明確な意図をどう主体的に練り、実践するのか。
- * 児童の学びをどう評価し、授業を評価するか。そしてそれを基に授業をどう改善するか。

B (相互理解、寛容)
教材名「銀のしょく台」

■タイムスケジュール■

9:30	10:00	11:00	11:30	11:40	12:30	13:40	13:45	13:55	15:40	16:00	17:00	17:05
受付	道徳科分科会				昼食・休憩	開会挨拶	研究概要	シンポジウム 「学習指導要領の全面实施に向けた各学校の取組について」	休憩	特別講演	閉会挨拶	
	研究発表	協議	休憩	指導講演								

期日：平成31年2月23日(土) 開会10:00 閉会17:05 (受付9:30~)

会場：日本教育会館 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2 (最寄り駅 営団地下鉄/都営地下鉄 神保町駅・竹橋駅・九段下駅 JR 水道橋駅)

主催：一般財団法人総合初等教育研究所 後援：文部科学省・東京都教育委員会 協賛：株式会社文溪堂